



植木光教・世連日本協議会会長が急逝
2003年に綾部市が初めて中東和平プロジェクトに取り組んだのは、深い構想があり組んだのは、深い構想があつてのことではなく、むしろ偶然に近いものであつた。しかし継続は力なりといわれるし、偶然もまた大きな成果を産むことはあるものだ。このプロジェクトはその後、岡山、徳島、エクターはその後、岡山、徳島、亀岡（この時はガザ地区の緊張が高まり、パレスチナの難民たちが出発の四日前から空港に待機したがゲート通過が許されず訪日を断念。イスラエル側遣児たちもそれに同調）

世界連邦推進日本協議会会長の植木光教氏が去る6月6日、東京都練馬区石神井台5-25の自宅で心不全のため急逝された。享年83歳。京都府内閣で総理府総務長官兼沖縄開発庁長官を務め、現在は世界連邦運動協会会長、活動協会会長、

植木光教・世連日本協議会会長が急逝

2003年に綾部市が初めて中東和平プロジェクトに取り組んだのは、深い構想があつてのことではなく、むしろ偶然に近いものであつた。しかし継続は力なりといわれるし、偶然もまた大きな成果を産むことはあるものだ。このプロジェクトはその後、岡山、徳島、亀岡（この時はガザ地区の緊張が高まり、パレスチナの難民たちが出発の四日前から空港に待機したがゲート通過が許されず訪日を断念。イスラエル側遣児たちもそれに同調）

日本こそ最高の仲介者
これら地方都市の関係機関と市民みなさんのお蔭で、歴史的に近いものであつた。しかし継続は力なりといわれるし、偶然もまた大きな成果を産むことはあるものだ。このプロジェクトはその後、岡山、徳島、亀岡（この時はガザ地区の緊張が高まり、パレスチナの難民たちが出発の四日前から空港に待機したがゲート通過が許されず訪日を断念。イスラエル側遣児たちもそれに同調）



世界連邦宣言自治体
全国協議会会長
四方八洲男

して出国を取り止めたため来日が実現せず、亀岡市民のみによる平和交流集会が開かれ、改めて平和の尊さを認識し合つた）、小糸井と引き継がれ、今年は金沢で開催されることになった。

中東に和平を！ 一滴を大河に

中東和平プロジェクトin金沢の概要

青少年交流会（キゴ山ふれあいの里、さよならパーク）
(宿泊ホテル)

イスラエル側とパレスチナ側から紛争遺児の高校生5人ずつと引率者2人の計12人を受け入れる。国内における日程は次のとおり。

1日目(7/30)
成田空港着、入国、金沢市
役所訪問、ホテル泊(金沢)
2日目(7/31)

3日目(8/1)
市民交流会(女性センター)、ホストファミリーと過ごす、ホーミーステイ
4日目(8/2)

5日目(8/3)
東京へ移動、都内見学、ホテル泊(東京)
6日目(8/4)
首相官邸など表敬訪問、ランチセッション、都内見学、ホテル泊(東京)
7日目(8/5)
成田空港から出国

論会に出席した。席上私は「日本では強者は弱者を助けるという精神がある。パレスチナの人たちに対し、イスラエルの人々は申し訳ない、すみません」という気持ちを持つことができないのか」と提案した。これに対し「日本人のような第三者が中東和平の実現に様々提案をしてくれることは大歓迎だ」と答えてくれた。日本こそ、中東和平にとって最高の仲介者になり得るのではないかと私は思っている。

綾部は宗教法人大本の発祥地であり、その関係があつて昭和25年に世界連邦都市宣言の全国第一号となつた。その後、世界三大宗教の聖地・エルサレム市から友好都市提携を結ぼうという提案があり受諾、次いで第20回世界市長会議がエルサレムで開催されるに際し、綾部市長が特別招待された。こうしたことが重なつて、イスラエル、パレスチナ双方の紛争で親族を失つた遺児たち（高校生）を日本に招き、日本の青少年と交流したり、ホームステイを通じて親睦や和平への思いを深め合おうと考えついた。

中東の各国大使は麻生首相のもとに寄つて来て感謝や激励の言葉を送つたと聞いている。世界平和への一石としてこの中東和平プロジェクトは世界から期待されつつあり、金沢市民の皆さまも是非その列に加わつていただきたい。環境や人権、福祉など今日地球社会が築き上げた富や繁栄は、戦争によって瞬時に破壊される。金沢は、戦災を免れた平和都市であり、平和こそが絶対に必要である。第5回中東和平プロジェクトをやついていただけの金沢市に心から敬意を表したい。

中東の各国連大使も感謝

紛争中の双方の遺児たちが、同じ飛行機に乗つて日本を訪れ、一週間ほどの短い交流で予想を超える友情が育ち、感動的なエピソードも生み出して周開を開かせた。第一回の遺児たちが首相官邸を訪れた際、当時の小泉首相は「絶望は愚か者の結論である。希望を持たう。平和を取り戻そう」と

（去る4月20日、金沢市役所での「中東和平プロジェクトin金沢」第1回実行委員会責任在記者）

ト世界連邦運動協会石川県連合会会長杉山栄太郎、理事長平口哲夫」なお7月19日には東京都千代田区神田錦町の学士会世界連邦運動協会石川県連合会会長杉山栄太郎、理事長平口哲夫が、金城学園副理事長は、さる4月17日逝去された。70歳。5月31日に白山市笠間町、金城大学内の日光アリーナで「加藤恒先生を偲ぶ会」(同実行委員会主催)が開かれ、世界連邦運動協会石川県連から金子事務局長らが出席し献花した。

◎加藤恒副会長が逝去
世界連邦石川県連副会長の加藤恒氏(金城学園副理事長)は、さる4月17日逝去された。70歳。5月31日に白山市笠間町、金城大学内の日光アリーナで「加藤恒先生を偲ぶ会」(同実行委員会主催)が開かれ、世界連邦運動協会石川県連から金子事務局長らが出席し献花した。